

平成 14 年春季研究発表会
特別テーマ：「地方分権と OR」

日程：平成 14 年 3 月 27 日(水)～28 日(木) 研究発表会

平成 14 年 3 月 29 日(金) 見学会

研究発表会会場：富山国際会議場大手町フォーラム

〒930-0084 富山県富山市大手町 1 番 2 号

Tel. 076-424-5931

研究発表会参加費：正・賛助会員 6,000 円，学生会員 2,000 円，非会員 8,000 円（事前振込）

正・賛助会員 7,000 円，学生会員 3,000 円，非会員 10,000 円（当日申込）

特別講演：一般公開（入場無料）

3 月 27 日(水) 16 時 10 分～17 時 30 分 2 階多目的会議室

「日本海学のすすめ」 中井徳太郎氏（富山県生活環境部長）

「深層水のひみつ」 古米保氏（富山県立大学教授）

3 月 28 日(木) 10 時 50 分～11 時 50 分 3 階メインホール

「前田藩と地方分権」 嶋崎丞氏（石川県立美術館長）

懇親会：3 月 27 日(水) 18 時 00 分より

富山国際会議場大手町フォーラム 2 階多目的会議室

懇親会費：6,000 円（「越中おわら風の盆」唄と踊りを含む）

見学会：3 月 29 日(金) 見学施設の事情により見学をお断りする場合があります。予めご了承ください。

見学先：スギノマシン(株)，ほたるいかミュージアム，富山県水産試験場，富山の酒蔵(榊田酒造店)

見学会参加費：3,000 円（昼食代，交通費など）

見学会定員：50 名（先着）

問合せ先：富山県立大学工学部 高木 昇

〒939-0398 富山県射水郡小杉町黒河 5180

Tel. 0766-56-7500 内線 461

Fax. 0766-56-8022

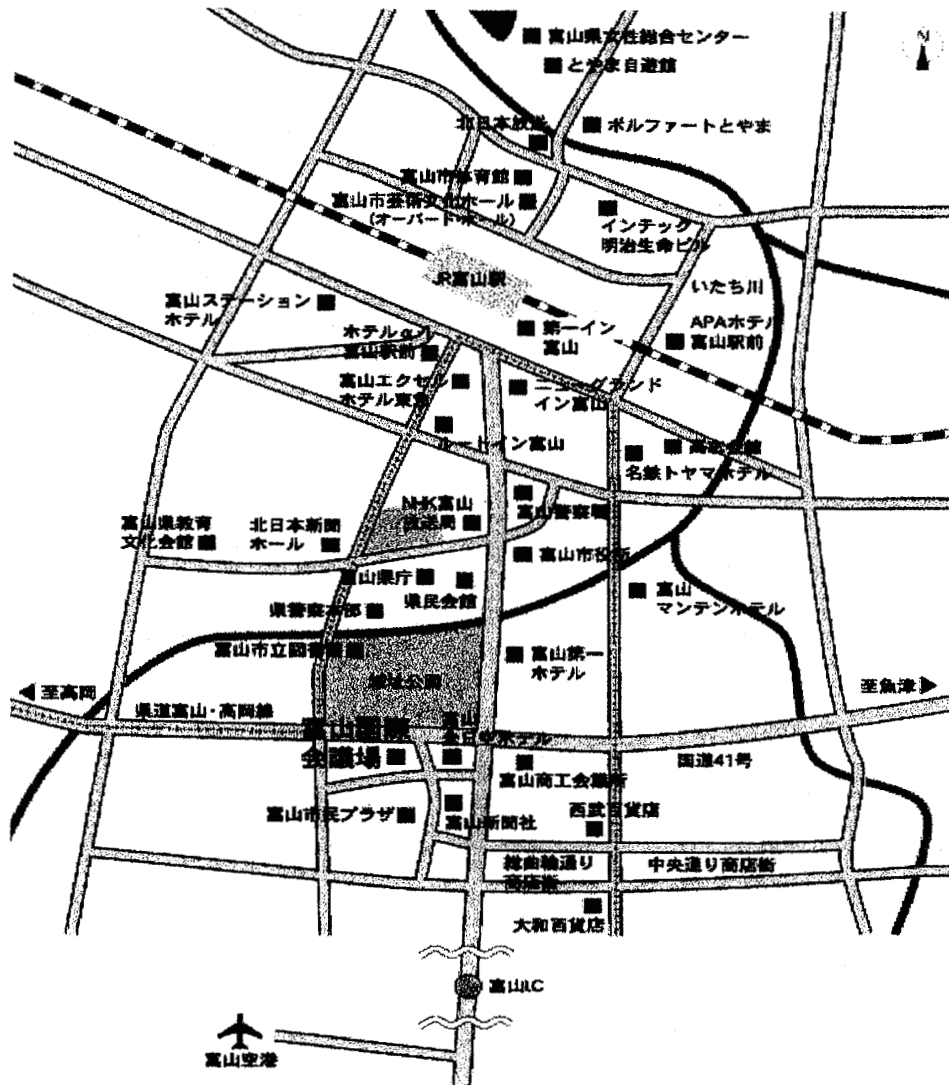
E-mail : or2002@pu-toyama.ac.jp

【研究発表会でご発表の皆様へお願い】：多くの方々から液晶プロジェクタ使用のご希望をいただいております。液晶プロジェクタは実行委員会で用意する予定でありますが、インタフェースや機器の不具合などが起こることも予想されます。つきましては、**OHP シートを必ずご用意**くださるようお願い申し上げます。なお、パソコンは各自でご用意ください。

【宿泊に関するお願い】：富山市の研究会開催補助制度があり、補助金額は参加者の富山市延べ宿泊数によって決定されます。研究発表会開催期間中は、富山市のホテルをご利用下さいますようお願い申し上げます。富山市のホテル情報に関しましては、下記の研究発表会ホームページを参照ください。また、**研究発表会受付において、宿泊ホテル名および宿泊日をお尋ねします**。参加者の皆様のご理解とご協力をかさねてお願い申し上げます。

<http://www.kanazawa-gu.ac.jp/~kuwano/or2002spring/normal.html>

会場案内図



交通手段

- ・ JR 富山駅中央口(南側)から徒歩約 10 分
- ・ JR 富山駅中央口正面より、富山大学方面の市電に乗り「丸の内」下車 徒歩約 2 分
- ・ JR 富山駅中央口正面より、⑤または⑥番ターミナルの路線バスに乗り「城址公園前」下車
- ・ 富山空港より、富山駅方面バスに乗り「総曲輪(そうがわ)」下車 徒歩約 5 分

研究発表会スケジュール

3月27日(水)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	P会場
9:30	サポートベクターマシン(1)	多目的計画・施設配置	政策・行政・福祉・生活(1)	スケジュールリング	信頼性(1)	在庫管理	
10:30	サポートベクターマシン(2)	金融	政策・行政・福祉・生活(2)	動的計画	信頼性(2)	多変量	
10:40							
11:40	昼休み						
13:20	企業事例(1)	AHP(1)	統合オペレーション(1)	グラフ・ネットワーク(1)	信頼性(3)	輸送・交通・資源	
14:20							
14:30	企業事例(2)	AHP(2)	統合オペレーション(2)	グラフ・ネットワーク(2)	信頼性(4)	情報通信	
15:30							
16:10	特別講演(A・B会場) 中井徳太郎氏(富山県生活環境部長) 「日本海学のすすめ」 古米 保氏(富山県立大学教授) 「深層水のひみつ」						
17:30							
18:00	懇親会(C・D会場)						

3月28日(木)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	P会場
9:30	データマイニング	都市・地域・国土(1)	統合オペレーション(3)	組合せ(1)	マーケティング	情報ネットワーク	ペーパーフェア
10:30							
10:50	特別講演(3階メインホール) 嶋崎 丞氏(石川県立美術館長) 「前田藩と地方分権」						
11:50	昼休み						
13:20	特別セッション(1)	都市・地域・国土(2)	統合オペレーション(4)	組合せ(2)	DEA(1)	ゲーム理論(1)	ペーパーフェア
14:20							
14:30	特別セッション(2)	都市・地域・国土(3)	統合オペレーション(5)	組合せ(3)	DEA(2)	ゲーム理論(2)	
15:30							

発表題目一覧
3月27日(水)午前

*印:発表者

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	サポートベクターマシン(1)	多目的計画・施設配置	政策・行政・福祉・生活(1)	スケジューリング
9:30	1-A-1 多目的計画法を用いたSVM *浅田武史(甲南大学) 中山弘隆(甲南大学)	1-B-1 凸多面ゲージを用いた多目的配置問題の有効解 *金 正道(弘前大学) 久志本茂(福井工業大)	1-C-1 成年後見制度の効率的運用に関する一考察 *山口紀生(九州東海大学) 井上智博(九州東海大学) 吉鶴祥一(九州東海大学)	1-D-1 階層的3機械フローショップ問題 *柳井秀三(神戸商科大学) 藤江哲也(神戸商科大学)
	1-A-2 Extracting Future Subspace for Kernel Based Support Vector Machine *矢島安敏(東京工業大学) *大井洋子(東京工業大学) 森 雅夫(東京工業大学)	1-B-2 競合環境の下で施設の質を考慮した最適配置問題 *宇野剛史(大阪大学) 石井博昭(大阪大学) 斎藤誠慈(大阪大学) 大角盛広(神戸芸術工科大学)	1-C-2 感性と老人性痴呆症の関係についての定量的考察 *吉鶴祥一(九州東海大学) 井上智博(九州東海大学) 山口紀生(九州東海大学)	1-D-2 ネットワークを用いたリーグ戦のスケジューリング *鈴鹿順美(筑波大学) 猿渡康文(筑波大学) 吉瀬章子(筑波大学)
	1-A-3 Support Vector MachineとRBFネットワークによる追加学習 *服部篤史(甲南大学) 中山弘隆(甲南大学)	1-B-3 正線形逆問題の解法 米田 清(福岡大学)		1-D-3 汎用性を考慮したナースケジューリングシステム 倉重賢治(岡山県立大学)
10:30	サポートベクターマシン(2)	金融	政策・行政・福祉・生活(2)	動的計画
10:40	1-A-4 データベースからの重要属性の抽出 *小寺崇弘(甲南大学) 中山弘隆(甲南大学)	1-B-4 債券回収確率を考慮したリスクマージン利回り *荒深美和子(金城学院大学) 中村正治(名古屋銀行) 三道弘明(流通科学大学) 中川翠夫(愛知工業大学)	1-C-3 区割画定問題に対する数理的アプローチ *根本俊男(文教大学) *堀田敬介(文教大学)	1-D-4 ファジィ処理時間とファジィ納期をもつ機械スケジューリング問題に対する可能性測度を用いた意志決定 *片桐英樹(広島大学) 坂和正敏(広島大学)
	1-A-5 サポートベクターの感度を考慮した追加学習 *鷲野宏治(甲南大学) 中山弘隆(甲南大学)	1-B-5 不動産価格変動モデルの構築とリバースモーゲージの価格評価 *木島正明(京都大学) 小守林克哉(興銀第一FT) *阿久津なぎさ(興銀第一FT)	1-C-4 狂牛病の微分方程式モデル *中桐裕子(慶応義塾大学) 栗田 治(慶応義塾大学)	1-D-5 部分観測可能なマルコフ過程における決定問題について 中井 達(九州大学)
11:40			1-C-5 AGEを用いた情報経済分析とその応用 *時永祥三(九州大学) 譚康融(久留米大学)	1-D-6 日本シリーズの三重評価モデル-再帰的方法- 岩本誠一(九州大学)
			昼休み	

発表題目一覧
3月27日(水)午前

*印: 発表者

時間	E会場	F会場	P会場
	信頼性(1)	在庫管理	
9:30	1-E-1 GPIによる待ち行列におけるカオス現象の推定と制御 *時永祥三(九州大学) 陳曉榮(九州大学)	1-F-1 予測データに基づいた在庫管理の研究 *高嶋成行(成蹊大学) 上田 徹(成蹊大学)	
	1-E-2 ニューラルネットワークに基づく分散開発環境下でのソフトウェア信頼性評価法に関する一考察 *田村慶信(鳥取大学) 山田 茂(鳥取大学) 木村光宏(法政大学)	1-F-2 追加発注をもつ在庫モデルの最適戦略-最良の解釈による場合- *北條仁志(大阪府立大学) 寺岡義伸(大阪府立大学)	
		1-F-3 小売業におけるサービスタイムの開始の判断基準に関する一考察 *川勝英史(神戸商科大学) 林坂弘一郎(流通科学大学) 柳井秀三(神戸商科大学) 藤江哲也(神戸商科大学) 三迫弘明(流通科学大学)	
10:30	信頼性(2)	多変量	
10:40	1-E-3 強化学習によるDynamic Power Management Systemの実装 *岡村寛之(広島大学) 石倉 武(広島大学) 土肥 正(広島大学)	1-F-4 Lp計量ノルムを用いた正準相関分析法 *畑澤文祐(日本大学) 篠原正明(日本大学)	
	1-E-4 累積ベルヌーイ過程による離散型ソフトウェア信頼性モデルの統一化とパラメータ推定手法に関する考察 *岡村寛之(広島大学) 村山篤史(広島大学) 土肥 正(広島大学)	1-F-5 Lp計量ノルムを用いた主成分分析法 *畑澤文祐(日本大学) 大澤慶吉(日本大学) 篠原正明(日本大学)	
		1-F-6 新薬開発のための多目的コンジョイント解析 *河崎 誠(大阪大学) 石井博昭(大阪大学) 杉原一臣(大阪大学)	
11:40		昼休み	

発表題目一覧
3月27日(水)午後

*印:発表者

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	企業事例(1)	AHP(1)	統合オペレーション(1)	グラフ・ネットワーク(1)
13:20	1-A-6 情報化と地域の変化 岩杉陽一(富山県山田村企画調整室)	1-B-6 ネットワーク型評価の一提案 *八巻直一(静岡大学) 岡野智史(静岡大学) 杉山 学(群馬大学)	1-C-6 日本の自動車部品取引構造の変化とサプライチェーン・マネジメントの今後の課題 近能善範(東京大学)	1-D-7 否定的自己評価と集群化可能性について 猪原健弘(東京工業大学)
	1-A-7 道路・交通の新しい評価手法として～交通流シミュレーションの適用 吉田 正(鹿島建設株式会社) *酒匂智彦(鹿島建設株式会社) 富山礼人(鹿島建設株式会社)	1-B-7 AHP不完全情報の推定と補正 西澤一友(日本大学)	1-C-7 サプライウェブにおけるゲーム論的企業間交渉に関する研究 *藤井 進(神戸大学) 貝原俊也(神戸大学) 宮本良平(神戸大学)	1-D-8 一般化最小費用独立フロー問題とその多項式時間アルゴリズム *江口明伸(大阪大学) 藤重 悟(大阪大学) 高畑貴志(大阪大学)
14:20		1-B-8 誤差発生メカニズムを考慮したウェイト推定法の優劣比較 *三宅千香子(日本大学) 篠原正明(日本大学)	1-C-8 単一工程モデルによる利益最大化スケジューリングの提案 栢木紀哉(岡山大学) 柳川佳也(岡山大学) *宮崎茂次(岡山大学)	
	企業事例(2)	AHP(2)	統合オペレーション(2)	グラフ・ネットワーク(2)
14:30	1-A-8 市町村合併という選択と判断 谷口新一(住みたい富山研究所)	1-B-9 AHPの多目的線形計画問題への導入による設備運用最適化問題への適用 *金尾 毅(山武ビルシステム) 宮坂房子加(山武ビルシステム) 木下栄蔵(名城大学)	1-C-9 特設G1「北海道「遊」産業の統合プロセス・マネジメントにおける戦略的情報技術の活用」研究グループの進捗状況(2002) *大内 東(北海道大学) 川村秀憲(北海道大学)	1-D-9 最小全域木を全列挙するアルゴリズム *渡辺宏太郎(防衛大学校) 山田武夫(防衛大学校) 片岡靖詞(防衛大学校)
	1-A-9 岩手県地方振興局の指標格差最小化モデル分析 *小島 純(政策研究大学院大学、岩手県庁) 大山達雄(政策研究大学院大学)	1-B-10 行列ノルムによる一対比較行列からのウェイト推定 *小澤正典(慶応義塾大学) 加藤 豊(法政大学)	1-C-10 北海道観光情報ポータルサイトにおけるユーザモデルの構築 *大野貴司(北海道大学) 大内 東(北海道大学)	1-D-10 進行方向片側のみサービス可能な巡回路問題 *間方仁一(防衛大学校) 片岡靖詞(防衛大学校)
15:30			1-C-11 北海道観光情報の効果的提供に向けたシソーラスの構築 *金城伊智子(北海道大学) 大内 東(北海道大学)	
16:10	特別講演(A・B会場)			
	1-S-1 中井徳太郎氏(富山県生活環境部長) 「日本海学のすすめ」			
	1-S-2 古米 保氏(富山県立大学教授) 「深層水のひみつ」			
17:30				
18:00	懇親会(C・D会場)			

発表題目一覧
3月27日(水)午後

*印:発表者

時間	E会場	F会場	P会場
	信頼性(3)	輸送・交通・資源	
13:20	1-E-5 複数回の故障に対して取替えを行う保証契約モデル *林坂弘一郎(流通科学大学) 三道弘明(流通科学大学)	1-F-7 所要時間による方向別移動効率の変化 *鞆飼孝盛(慶応義塾大学) 栗田 治(慶応義塾大学)	
	1-E-6 TCP通信におけるデータ転送モデルの評価 *今泉充啓(愛知学泉大学) 安井一民(愛知工業大学) 中川暉夫(愛知工業大学)	1-F-8 高低の混在を考慮に入れた資源配分 *伊藤潤一(工学院大学) 椎塚久雄(工学院大学)	
	1-E-7 有限時間における最適点検方策 *水谷聡志(愛知工業大学) 中川暉夫(愛知工業大学)	1-F-9 交通事故分析における救命可能人数下限の推定とイベントツリーの改良 大内正俊(東芝ITソリューション) *沼田雅宏(東芝ITソリューション) 平木経幸(東芝ITソリューション) 大山達雄(政策研究大学院大学)	
14:20	信頼性(4)	情報通信	
14:30	1-E-8 OEルーチングを用いたセントラルサーバ型待ち行列の利益最大化問題 *川崎栄一(電気通信大学) 山下英明(東北大学) 松井正之(電気通信大学)	1-F-10 ビジネスプロセスモデリングに基づくITシステム性能評価法 *矢田 健(NTTサービスインテグレーション基盤研究所) 川口 晃(NTTサービスインテグレーション基盤研究所) 山田博司(NTTサービスインテグレーション基盤研究所)	
	1-E-9 コスト有効性に基づいた離散時間ソフトウェア若化スケジュールの推定 *土肥 正(広島大学) 岩本一樹(広島大学) 海生直人(広島修道大学)	1-F-11 ミニマクスバス法による干渉チャネル割当てモデル *柳沢 満(日本大学) 篠原正明(日本大学)	
	1-E-10 モジュールサイズの分布に基づいたソフトウェア欠陥密度の評価 本田絃介(広島大学) *土肥 正(広島大学) 岡村寛之(広島大学)	1-F-12 再帰探索アルゴリズムによる二種類の干渉を考慮した高速な固定チャネル割当法 *宮崎光二(甲南大学) 岳五一(甲南大学)	
15:30			
16:10		特別講演(A・B会場) 1-S-1 中井徳太郎氏(富山県生活環境部長) 「日本海学のすすめ」 1-S-2 古米 保氏(富山県立大学教授) 「深層水のひみつ」	
17:30			
18:00		懇親会(C・D会場)	

発表題目一覧
3月28日(木)午前

*印:発表者

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	データマイニング	都市・地域・国土(1)	統合オペレーション(3)	組合せ(1)
9:30	2-A-1 決定木分析のモデル選択に関する考察(1) *新村秀樹(法政大学) 新村秀一(成蹊大学)	2-B-1 インターネットを用いた都市生活者のふるさとニーズ調査 吉田 肇(三菱総合研究所)	2-C-1 Webサービスを用いた最適化システム 藤田敏治(九州工業大学)	2-D-1 閉集合族のサーキット, コサーキットのパッキング 中村政隆(東京大学)
	2-A-2 データマイニングによる顧客スコアリング *後藤正輝(筑波大学) 村山和穂(筑波大学) 門間公志(筑波大学) 香田正人(筑波大学)	2-B-2 p-median 問題における最近隣施設選択仮定の緩和 *鈴木 勉(筑波大学) M. John Hodgson(University of Alberta) 大山 崇(筑波大学)	2-C-2 バイパスラインの設計・運用に関する研究 田村隆善(愛知工業大学)	2-D-2 ナップサック制約付き最大全域木問題の一解法 山田武夫(防衛大学校)
		2-B-3 連続時間マルコフ連鎖を用いた配置問題について *稲川敬介(南山大学) 鈴木敦夫(南山大学)	2-C-3 トヨタ対デル型連鎖の全体最適化ロジック-SCMの統合モデリングと定式化について(第2報) 松井正之(電気通信大学) *市原重直(電気通信大学)	2-D-3 多目的進化的アルゴリズムにおける有効な戦略 *森田裕之(大阪府立大学) 加藤直樹(京都大学) X. Gandibleux (Universite de Valenciennes)
10:30				
10:50	特別講演(3階メインホール) 2-S-1 嶋崎 丞氏(石川県立美術館長) 「前田藩と地方分権」			
11:50	昼休み			

発表題目一覧
3月28日(木)午前

*印:発表者

時間	E会場 マーケティング	F会場 情報ネットワーク	P会場 ペーパーフェア
9:30	<p>2-E-1 競争サービス提供下における顧客の乗り換え行動を考慮したプライシング戦略策定法の提案 *石田彰子(NTTサービスインテグレーション基盤研究所) 井上明也(NTTサービスインテグレーション基盤研究所) 川野弘道(NTTサービスインテグレーション基盤研究所)</p> <p>2-E-2 ポジショニング分析を利用した大手百貨店のシェア予測 *宇佐美貴史(愛知工業大学) 寺本和幸(愛知工業大学) 山田洋巳(朝日大学) 中川翠夫(愛知工業大学)</p> <p>2-E-3 最適サプライチェーン在庫量を定めるための発注周期決定方法 *千葉美徳(東京理科大学) 山田善晴(東京理科大学) 松岡隆志(東京理科大学)</p>	<p>2-F-1 企業ランキング指標の可視化を実現するWebラーニングシステム 斎藤 清(神戸商科大学)</p> <p>2-F-2 距離関数最適化によるダブルス成績からの個人能力の推定 *鬼頭正浩(日本大学) 篠原正明(日本大学)</p> <p>2-F-3 オープンソースによる分散協業支援システム構築の試み *井上智博(九州東海大学) 吉鶴祥一(九州東海大学) 山口紀生(九州東海大学) 星子高範(熊本ソフトウェア株式会社)</p>	<p>2-P-1 「ゲーム理論とその応用」研究部会経過報告 *武藤滋夫(東京工業大学) 猪原健弘(東京工業大学)</p> <p>2-P-2 「ORにおける数理システムの最適化」研究部会活動報告 *片山 勁(富山県立大学) 小林 香(富山県立大学)</p> <p>2-P-3 「数理的意思決定とその応用」研究部会最終活動報告 *森田 浩(大阪大学) 伊藤 健(流通科学大学)</p> <p>2-P-4 「待ち行列」研究部会経過報告 *逆瀬川浩孝(早稲田大学) 三好直人(東京工業大学)</p>
10:30			
10:50	<p>特別講演(3階メインホール) 2-S-1 嶋崎 丞氏(石川県立美術館長) 「前田藩と地方分権」</p>		
11:50	<p>昼休み</p>		

発表題目一覧
3月28日(木)午後

*印:発表者

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	特別セッション(1)	都市・地域・国土(2)	統合オペレーション(4)	組合せ(2)
13:20	2-A-3 客観的判断材料としての行政評価 谷口新一(住みたい富山研究所)	2-B-4 線の都市施設の適正な量について 大津 晶(筑波大学)	2-C-4 建築プロジェクトにおける工事編成最適化問題 古阪秀三(京都大学)	2-D-4 全部分ネットワークの信頼度計算アルゴリズム *小出 武(流通科学大学) 新森修一(鹿児島大学) 石井博昭(大阪大学)
	2-A-4 ネットワーク効果を考慮に入れた評価システム(1) *成瀬喜則(富山商船高専) 桑野裕昭(金沢学院大学) 前田 隆(金沢大学)	2-B-5 横断交通路の数理モデル 三浦英俊(明海大学)	2-C-5 ASEAN圏域における部品相互補完オペレーション:その現状と課題 *片山 博(早稲田大学) 長田尚文(早稲田大学) 平木秀作(広島大学)	2-D-5 Approximation algorithm for generating $B_m \times J$ contingency tables *松井知己(東京大学) 松井泰子(東海大学) 小野陽子(東京理科大学)
	2-A-5 ネットワーク効果を考慮に入れた評価システム(2) *成瀬喜則(富山商船高専) 前田 隆(金沢大学)	2-B-6 高速輸送機関の発達都市の商業売上高に与える影響—ハフモデルに基づく解析学的分析— 栗田 治(慶応義塾大学)	2-C-6 相互補完生産システムの所要輸送機器数の計算方法について *平木秀作(広島大学) 市村隆哉(日本大学) 片山 博(早稲田大学) 石井和克(金沢工業大学)	2-D-6 自動車船積付支援システムの自動席割について 柳田俊樹(日本郵船株式会社) *斉藤 努(構造計画研究所)
14:20	特別セッション(2)	都市・地域・国土(3)	統合オペレーション(5)	組合せ(3)
14:30	2-A-6 行政評価の現状と今後の方向性 田淵雪子(三菱総合研究所)	2-B-7 円形都市における環状路の通過交通量の分布 *田中健一(慶応義塾大学) 栗田 治(慶応義塾大学)	2-C-7 計画系システムの重要性和システム構築の視点 石井信明(日揮株式会社)	2-D-7 多目的ナップザック問題を解くための標的アプローチ *伊佐田百合子(関西大学) 仲川勇二(関西大学)
	2-A-7 行政における評価の意義 梅沢 豊(大東文化大学)	2-B-8 格子状道路網における一方通行路導入の影響 *田村一軌(筑波大学) 腰塚武志(筑波大学) 大澤義明(筑波大学)	2-C-8 APSロジックの一般的構造について 黒田 充(青山学院大学)	2-D-8 多目的離散最適化を用いた投資信託最適組み合わせ問題 *柿田千里(関西大学) 伊佐田百合子(関西大学) 仲川勇二(関西大学)
		2-B-9 GISデータの品質評価と空間分布 *山崎美知子(中央大学) 田口 東(中央大学)	2-C-9 地域の電子化—電子行政を超えて— 中村 理(三菱総合研究所)	2-D-9 Enumerations Methods for Repeatedly Solving Multidimensional Knapsack Sub-Problems 仲川勇二(関西大学)
15:30				

発表題目一覧
3月28日(木)午後

*印:発表者

時間	E会場	F会場	P会場
	DEA(1)	ゲーム理論(1)	ペーパーフェア
13:20	<p>2-E-4 DEAの諸手法による我が国における国際空港整備政策の検討 *中里裕樹(東京理科大学) 山田善靖(東京理科大学) 松岡隆志(東京理科大学)</p> <p>2-E-5 予測誤差を考慮した企業効率性評価法の研究 *星野健一(成蹊大学) 上田 徹(成蹊大学)</p> <p>2-E-6 分権型組織における効率評価モデルの提案 —カンパニー制組織への適用— *谷本泰映(東京理科大学) 生田目崇(東京理科大学) 山口俊和(東京理科大学)</p>	<p>2-F-4 可能性情報下のクールノー複占市場の分析 郭沛俊(香川大学)</p> <p>2-F-5 可能性情報下の土地開発問題 郭沛俊(香川大学)</p> <p>2-F-6 最終提案ゲームにおける折半の可能性について *石原慎一(東京工業大学) 江村 建(東京工業大学)</p>	<p>2-P-1 「ゲーム理論とその応用」研究部会経過報告 *武藤滋夫(東京工業大学) 猪原健弘(東京工業大学)</p> <p>2-P-2 「ORにおける数理システムの最適化」研究部会活動報告 *片山 勁(富山県立大学) 小林 香(富山県立大学)</p> <p>2-P-3 「数理的意思決定とその応用」研究部会最終活動報告 *森田 浩(大阪大学) 伊藤 健(流通科学大学)</p> <p>2-P-4 「待ち行列」研究部会経過報告 *逆瀬川浩孝(早稲田大学) 三好直人(東京工業大学)</p>
14:20	DEA(2)	ゲーム理論(2)	
14:30	<p>2-E-7 確率的DEA法による効率性と技術変化の評価に関する研究 *林 崇史(神戸大学) 森田 浩(大阪大学) 藤井 進(神戸大学)</p> <p>2-E-8 An Adjusted Projection in DEA 刀根 薫(政策研究大学院大学)</p> <p>2-E-9 On Relationship Between Software Safety Measurement and the Number of Debuggings *得能貢一(鳥取大学) 山田 茂(鳥取大学)</p>	<p>2-F-7 Apex Gameにおける提携形成の動的分析 福田恵美子(東京工業大学)</p> <p>2-F-8 CG原理に基づくホタテガイ養殖経営体に対する目標生産量と統計データに基づく目標生産量との比較検討 *本多 剛(金沢大学) 木俣 昇(金沢大学)</p> <p>2-F-9 資源投入が利得関数の限界効用を逓減させる資源配分ゲーム *小牧隆志(防衛大学校) 宝崎隆祐(防衛大学校) 飯田耕司(防衛大学校) 小宮 享(防衛大学校)</p>	
15:30			